

全日本中高教育模擬国連研究会

代 表 米 山 宏

第9回全日本高校模擬国連大会迫る！

ご承知の通り、書類審査も終わり、全日本大会の本番が迫ってまいりました。私をはじめ研究会のメンバーに全日本大会の評議員を行っている者がおりますが、評議員の役割は高等学校現場での知見を大会運営に生かすために、アドバイス等を行うに過ぎず、選考等には一切関与しておりませんので、ご了解ください。従いまして、研究会への参加が全日本大会での有利不利に繋がることのないような運営を心掛けています。勿論、研究会自体が教育プログラムとしての模擬国連について勉強することを目的としているわけですから、結果的に研究会参加の学校が研鑽を積み、強豪校へと成長することはあり得ると思います。ただし、大会へ向けての情報発信は研究会に参加されていない先生方が得られる情報以上のことはいたしませんのでご理解いただきたいと思ひます。

次回勉強会について

先日来よりご案内している通り、第2回勉強会を12月13日（日）に開催いたします。場所は渋谷教育学園渋谷高校の室崎先生にお願いしてお借りいたしました。今回は3時間とって、事例研究などに時間を割きたいと考えておりますので、奮ってご参加ください。なお、当日終了後に懇親会も予定しています。会場設営、予約の関係で勉強会と懇親会それぞれについて、出席の場合は米山までご連絡ください。両方欠席の場合はご連絡の必要ありません。なお、出張による出席が可能な方のために開催要項の出張用バージョンを用意し、後日改めて一斉送付致します。

日時：12月13日（日）14時～17時

場所：渋谷教育学園渋谷高校

懇親会：同日17時半より、渋谷駅周辺にて

西日本地区勉強会について

かねてより懸案事項でありました西日本地区の勉強会を12月6日（日）に開催する運びとなりました。すでに4、5名の先生方の出席が見込まれています。勿論関東地区の先生方が参加なさっても結構です。開催場所等、詳細につきましては未定ですので、決定次第ご連絡いたします。

玉川学園 学習研究会 について

玉川学園の後藤先生より添付の学習研究会の案内が届きました。模擬国連についての分科会や授業公開などもあるようですので、皆さん奮ってご参加下さい。なお、参加ご希望の場合は添付の案内にある方法でお申し込み下さい。

MUNK について

公文国際学園で毎年開催されている校内模擬国連（Model United Nations of Kumon = MUNK : ムンク）に今年も他校の生徒さんへの参加のご案内があります。概要は以下の通りです。参加ご希望の場合は詳細をお送りいたしますので、米山までご連絡ください。

MUNK : 2016年2月11日（木・祝）8:30～17:00

ハグ方式で行う模擬国連会議。会議用語のみは英語を用いるが、その他は全て日本語で行う。例年10校程度の他校生徒が参加している。 入門者向け。本年のテーマは「ジェンダー」

MUNK International : 2016年3月20日(日) 8:30~17:00

ハーグ方式で行う模擬国連会議。会議用語も含めて全ての場面で英語を用いる。例年20校程度の他校生徒が参加している。中上級者向け。今年のテーマは「ジェンダー」

ハーグ方式とは：オランダ、ハーグで行われている参加人数で世界最大と言われている模擬国連で採用されている会議形式。lobbyingと言われる自由討議時間が前もって設定されており、その時間を利用してresolutionを作り上げる。従ってその後は議論に集中することができる。全日本高校模擬国連大会で採用されているのはハーバード方式(UNA-USA方式)で、自由討議時間は議場で申請して初めて設定される。その申請の仕方やタイミングなど戦略も必要になるので、ハーグ方式より難度が高いと思われる。ちなみにハーグ方式、ハーバード方式等の用語は便宜的に公文国際学園で使われているもので、正式な用語ではありません。

その他

以前よりお伝えしている通り、研究会の先生方が関係する模擬国連に関する催しであれば、研究会のネットワークを利用して会の先生方に周知が可能です。ご希望の先生方は米山までご連絡ください。